

乍恐以書付奉申上候御事

一、鉄砲但シ御鑑札共一挺 玉目三匁二分

右者当村百姓八左衛門義不埒之儀御座候ニ付、
去ル四月中闕所被 仰付、御出役被遊、同人
所持之品々御改之上御見分相濟、然ル所前書之
鉄砲同人所持筒ニ御座候所、先般御改之砌
失念仕差出不申候段何共奉恐入候、此上
右鉄砲之儀如何取計可仕哉此段乍恐以
書付御伺奉申上候、以上

若柳村

嘉永元戊申年十一月

名主 弥治右衛門^印

与頭 彦左衛門^印

百姓代 小左衛門^印

鵜 沢 丈 助様

川口 漉 右衛門様

山崎 金五 右衛門様

